

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 会津快適エコハウス

グループの名称 会津家づくりの会

直近採択グループ番号 04-0382-0136

(グループ代表者)

代表者名 五十嵐 明良 代表者印

代表者所属先 株式会社五十嵐工匠

代表者所在地 福島県会津若松市門田町黒岩字石高甲643-4

代表者電話番号 0242-26-1881

(グループ事務局)

事務局事業者名 吉川建材産業株式会社

事務局担当者名 後藤 真理子 印

事務局郵便番号 965-0024

事務局所在地 福島県会津若松市白虎町7-1

事務局電話番号 0242-25-2321

事務局FAX 0242-24-3046

事務局担当者E-mail kenzai@ht-net21.ne.jp

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		8	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	8	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		12	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	12	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		3	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		3	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	3	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		5	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	5	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		5	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	5	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		1	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限165万円)		7	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	7	戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0棟	/			
			0㎡				
		申請が未確定	0棟				
			0㎡				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	ヒヤリングにおいて確実に申請する予定戸数を申告した事業者に配分し、残りは受付順とする。なお、東日本大震災の被災者が建て主の場合、補助金の配分を優先的に実施する。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	10戸	交付申請戸数	7戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	7戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	0棟	交付申請戸数	0棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0戸	
当初予算	採択床面積	0㎡	交付申請床面積	0㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 会津快適エコハウス	(地域型住宅供給対象地域) 福島県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 会津家づくりの会	(結成年) 2012年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0382-0136	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	夏季の気温は非常に高く、また冬季においては極めて低温かつ大量の降雪地域であることから、平成28年省エネルギー基準に準じた外皮断熱性能並びに一次エネルギー消費量を確保した住宅性能とする。 また、当地域は高齢化率が全国平均より高いことから、高齢者が住みやすい住環境を目指す。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	太陽熱や自然風などの自然エネルギーを積極的に取り入れ、断熱及び日射遮蔽対策を講じた上で、省エネルギー性能の高い設備を適切に利用することで室内環境の調整を図ることとする。 また、積雪や凍結対策に配慮した住宅様式とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	当グループの住宅建築は会津及び喜多方地域が多くを占める。当地域は古くから、城下町や美しい街並みとして知られている。景観を守り、創り、育てることを目的に景観条例を制定しており「景観形成地区」に建築する場合は条例に基づき、意匠、色彩などが制限されているため、外観デザインの意匠性や色彩に関して十分配慮した住宅とする。	○
④①～③の背景	会津地方は四方を山に囲まれた盆地となっているため、夏季は非常に蒸し暑く、冬季は低温が続き、また大量の降雪となる自然環境にある。2015年度の高齢化率は28.9%、2025年度には34.3%になると予測されることから、全国でも高齢率の高い地域である。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	該当なし	
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	構造材料は4m材、梁成はJAS規格寸法の最大梁成390mmを基本とする。	
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	○
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容:	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	◎
b	住宅瑕疵担保履行法において定められた設計施工基準を順守すると同時に、グループ共通の施工基準を作成する。	
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容:	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 会津快適エコハウス	(地域型住宅供給対象地域) 福島県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 会津家づくりの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0382-0136	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ共通ルールとして、第三者機関の住宅情報履歴保管サービス(住宅あんしん保証「あんしんいえるて」)を利用する。	◎
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ共通ルールとして、第三者機関の住宅情報履歴保管サービス(住宅あんしん保証「あんしんいえるて」)を利用する。	◎
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施主、施工事業者の了解を得て、事務局にて履歴情報の閲覧による確認を行う。	○
	② メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持保全計画書の副本を事務局にて管理する。	○
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期点検時に維持保全計画書に則った補修が行われたことを事務局に報告する。	○
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施主、施工事業者の了解を得て、事務局にて履歴情報の閲覧による確認を行う。	○
	③ 住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まい手向けイベントにて、軽微な補修は住まい手が行えることをアピールする。	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まい手向けイベントにて、軽微な補修は住まい手が行えることをアピールする。	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 一般消費者、住まい手向けに相談会を開催する。	○
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会作成の「維持管理の考え方とガイドライン」をグループ共通の基準とし、施工事業者の知識・技術の向上を図る。	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が中心となって、グループ構成員の倒産・廃業時の代替履行业者の選定や住まい手への説明を実施する。	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅瑕疵担保責任保険法人から講師を招き、勉強会を開催する。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅の建築経験のある施工事業者又は外部専門家による、未経験事業者など向け研修会を開催する。	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 全国木造住宅生産体制推進協議会にて作成の施工要領DVDを教材にした、勉強会を実施する。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局による対象住宅の確認を行う。	○
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループで使用する地域材の標準化と適正な在庫確認を実施する。	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 耐震等級2または3取得するために必要な設計・構造に関する研修会を継続的に開催することによって、長期優良住宅に資する技術向上を図る。	◎
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: プレカット事業者と施工事業者が中心となって、グループの地域材の標準化を推進する。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 28 今年度の参加目標人数 施工事業者、設計事業者の未経験者の50%以上を目標	○
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 28 今年度の参加目標人数 施工事業者関連の大工、職人の未経験者の50%以上を目標	○
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて未受講者を把握し、技術講習会パンフレットの提供や講習会WEBを紹介する。	○
c	① 新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各種団体のセミナー・講習会に積極的に参加する。	○
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 会津快適エコハウス	(地域型住宅供給対象地域) 福島県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 会津家づくりの会	(結成年) 2012年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0382-0136		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成29年度対応方針】			
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材(柱・梁・桁・土台)には福島県産材、または合法木材(国内・国内)を50%以上、かつ5㎡以上使用を推奨する。 主要構造材以外の材についても地域材の使用を推奨することとする。 第1位:福島県産材 第2位:合法木材(国内・国外)	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	◎
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 製材事業者又はプレカッタ事業者から施工事業者へ情報提供する仕組みをグループとして検討し地域材の在庫量等に大きな変動がある場合に対応する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 製材事業者又はプレカッタ事業者から施工事業者へ情報提供する仕組みをグループとして検討し地域材の在庫量等に大きな変動がある場合に対応する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 補助金枠の申込み時に延床面積、着工予定日を確認し、地域材供給事業者によるその情報を提供することによって、グループ全体の地域材の需要予測を立てる。	○
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算)24枚グループとして大建工業会津工場で製造される畳おもて「ダイケン健やかおもて」の活用を推奨する。	○
	①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定数 30坪	○
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度使用予定枚数(3×6換算)8枚	○
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度使用予定枚数(3×6換算)8枚 障子を利用しての日射調整や室内の目隠しとして活用する。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 「景観形成地区」における景観条例に則った外観デザイン、色彩とする。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 設計事業者及び施工事業者は伝統的な住宅の保全・改修工事を積極的に受注する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 「景観形成地区」を順守した新築時の意匠計画または改修工事に取り組む。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 大建工業会津工場で製造される畳おもて「ダイケン健やかおもて」の活用を推奨する。また、設計事業者は畳、和瓦、襖及び障子等を活用を積極的に消費者に提案する。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	該当なし	
カ. その他			
【平成29年度対応方針】			◎、○ 記入欄
	東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災の被災者が建主の場合、補助金の配分を優先的に実施する。	◎
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本・大分大震災の被災者が建主の場合、補助金の配分を優先的に実施する。	◎

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 会津快適エコハウス	(地域型住宅供給対象地域) 福島県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 会津家づくりの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0382-0136	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅及びゼロ・エネルギー住宅において、長期優良住宅化の推進に資するため、施工事業者、設計事業者は住まい手に対し、「30年間の維持保全計画書」の作成を積極的に働きかけることで、高度省エネ型住宅の長寿命化に貢献することとする。